

北杜市の動物「ヤマネ」を 保護するための研究（2019）



ニホンヤマネ保護研究グループ

ヤマネたちが利用するアニマルパスウェイの見学 樹上動物と人との共生を実感

アニマルパスウェイは、北杜市から国内・世界へと広がっている



参加者は、巣箱を利用するヒメネズミのトンネルを探し、
その近くにピンクのテープを巻くと、
たくさんのテープがたなびいた。

こんなにもたくさんのネズミさんが森に
棲んでいることを実感する瞬間



白幡神社周辺で見つけたリスの食痕 市内でリスの減少が危惧される中、ヤマネも 棲む白幡神社周辺の森は大切だ



マツの食痕：参加者は「エビフライ」と呼んだ



クルミの食痕：豚さんの「ブーブー」と命名

清里小学校・高根東小学校 「出前授業」



ヤマネの講演授業



ヤマネにとって大事な枝を体感した子どもたち



ヤマネについて興味をもった子どもたちが集まってくる